



PRESS RELEASE

2021年1月12日

テムリック株式会社

各位

米国 Syros 社と バイオマーカーライセンス契約を締結

テムリック株式会社(以下「当社」と Syros Pharmaceuticals Inc.(本社:米国マサチューセッツ州、以下「Syros 社」)は、TM-411(一般名:タミバロテン)に関するアジア地域を対象とするバイオマーカーライセンス契約を締結いたしましたのでお知らせします。

当社は2015年9月に、北米および欧州におけるTM-411の癌治療薬としての開発販売権をSyros社に許諾するライセンス契約を締結しており、現在Syros社はSyros社の開発したバイオマーカーを用いてTM-411の癌治療薬としての開発を行っております。当社はSyros社の開発の進展に伴い、契約一時金の受領の他、開発段階に応じたマイルストーン及び発売後のロイヤルティを受ける権利を得ております。

このほど、Syros社によるTM-411の開発が順調に進捗している状況を踏まえ、当社は、Syros社が開発したRARA陽性または陰性を判定するバイオマーカーの特許とノウハウに関する日本・中国を含むアジア地域を対象とした独占的実施の許諾を受けることになりました。本契約を受け、当社は、TM-411の治療効果が期待されるRARA陽性患者を予め選別するバイオマーカーの特許やノウハウの使用が可能となり、Syros社が米国で実施中の臨床試験群と同様の開発プロトコルも含めて、TM-411のアジア地域での導出活動を今後展開できるようになります。

これらの契約の締結により、当社とSyros社は、バイオマーカーに基づくTM-411の価値最大化に向け、より一層連携を強め、世界各地の多くの患者様に同薬をお届けできるよう鋭意努力してまいります。

※タミバロテン

東京大学薬学部において創製されたレチノイン酸誘導体(レチノイド)で、既存薬に比べ化学的安定性並びに安全性が改善された、強い分化誘導活性を示す薬剤です。国内においては東光薬品工業株式会社が開発し、2005年4月11日に「再発又は難治性の急性前骨髄球性白血病(APL)」の治療薬として承認され、2005年6月「アムノレイク錠2mg」として発売されました。

以上

